

貯水槽保全診断書

調査日:

有限会社 エムテック

物件名:

所在地:

機器名: 受水槽(セキスイ 立面変形)

設置場所: 地上屋外

機種容量: FKL-TA型-14.0t+6.0t

架台: 平架台(A材H-150×150) 塗装品

サイズ: 2.0m×2.0m×3.5mH+2.0m×1.5m×2.0mH

仕様: 耐震 2/3 G

FRPパネルタンク 内部補強型 単板構造

ボルト仕様:M10クロメート・15本/m・天井クロ・粉体 使用水位3mH

納入年月/No.: H4年4月 / 232-9946

部位	診断項目	診断基準	重要度	基準	判定	点数	コメント		
パネル	天板・側板底板パネル(外面)	1. 変形の有無	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	天井雨水滞留	
		2. ひび割れ、亀裂の有無	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	側壁の亀裂(漏水発生)	
		3. 表面劣化度	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	FRP経年劣化	
		4. 汚れ	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	天井板・側壁の汚れ	
	マンホール	ハッチ	5. がた・破損の有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2	
		パッキン	6. 脱落・破損の有無	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	マンホールパッキン劣化
		施錠	7. 錆付・破損の有無	1	①	● 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	1	1	
水槽外部	補強材	8. 錆状態の程度	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	補強材の錆	
		9. 変形の程度	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	補強材の変形	
		10. 錆付、破損の有無	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	ボルトの錆	
	取出口	11. 変形、傾きの有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
		12. 漏水状態の有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
	外梯子	13. 錆付、破損の有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
		14. カバーの破損	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
15. 防虫網の破損		1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2			
水槽内部	内部補強材	16. 錆、破損の有無	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	天井補強材(紛体)の錆	
		17. 変形の程度	2	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	4		
	内梯子	18. 錆付、破損の有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
組立ボルト	外部ボルト	19. 破損の有無	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
		20. 錆付、破損の有無	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	外部組立ボルトの錆	
	内部ボルト	21. 締付可否	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
22. 錆付、破損の有無		1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2			
漏水	止水状況	23. 締付可否	1	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	2		
		24. 漏水状況の程度	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	側壁の漏水	
	架台	25. 錆び状態の程度	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	架台の錆	
26. 傾きの状況、程度		2	①	○ 1 ● 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5	2	4			
アンカーボルト	腐食状態	27. 錆付、破損の程度	1	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	5	組立ボルトの錆	
		28. 錆付、破損の程度	2	①	○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ● 5	5	10	アンカーボルトの錆	
水槽使用年数	29. 使用年数	20	②	○ 1 ○ 2 ○ 3 ● 4 ○ 5	4	80	約20年		
設置環境	30. 設置場所	9	③	○ 1 ● 3 ○ 5	3	27	地上屋外		
水槽使用状況	31. 水位、給排水頻度	10	④	○ 1 ● 3 ○ 5	3	30			
合計						278			

(判定基準) 該当箇所のない場合は判定 0

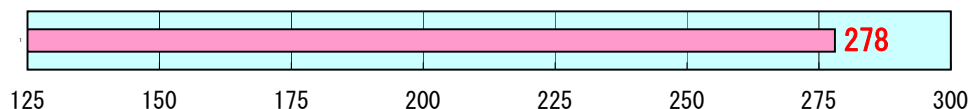
- ①劣化状態 5: かなりひどい 4: ひどい 3: やや…あり 2: 少し…あり 1: 現在問題なし
 ②使用年数 5: 20年超 4: 15~20年 3: 10~14年 2: 5~9年 1: 4年以下
 ③設置場所 5: 屋外、高置 3: 屋外、地上 1: 屋内
 ④水位、頻度 5: 水位(高)、頻度(多) 3: 水位(中)、頻度(中) 1: 水位(低)、頻度(少)

保全診断処置

点数(重要度×判定)の合計で、174以下であれば部分補修又は現状維持 175~224であれば更新を計画 224以上は更新

診断評価

合計 = 278 点
更新が必要



125 150 175 200 225 250 275 300